



おもしろい土木用語・技術

「土木用語に見られる身近な生き物（トンボ）」

「早く、トンボを出せ！！」親方のうなり声が飛ぶ。

トンボとは、道路やダムを造る際に土を盛り立てる目標の高さを表示するものです。木杭を土の中に埋め込み、目標とする高さを測量して印をつけます。その印の高さと又キ材と呼ばれる木の板の下端を合わせて、釘で打ち付けます。T字の形をしたトンボは、「この高さまで、土を盛ってください」の意味として使います。空を飛ぶトンボに似ていることからついた呼び方で、正式には「丁張り（ちょうはり）」といいます。トンボを出し終わると、ブルドーザーのオペレーターはその高さめがけていっせいに土を押し寄せ、土を盛り立てていくのです。



工事現場でみられる「トンボ」

土木学会では、社会が関心をよせる土木技術の内容をわかりやすく解説します。本文の内容や知りたい言葉については、土木学会企画委員会 t-yama@jsce.or.jp までお寄せください。